

# 英語を楽しく

No.387

## ☆Philippines へ英語留学体験

### 《きっかけ》

退職して7年、英会話の勉強をしているとその仲間から、時折、

「Aさんが、Bさんが、留学していった。」とか

「留学したら英語力もつくわ。」

とかの話がされることもある。そんな話を聞きつつ、

「留学かあ、まあ、行けないやろうな。」

と思っていました。

ある日、コンピュータで「留学」を入力すると「Philippines 留学」の文字が出たので、さらにキーを押していくと、

「セブ島一週間から留学・・」の文字。セブ島で短期間、安い費用で留学。英語を学ぶのに、時間とお金のない身にとって、2つのことは大変な魅力。

なお、留学説明書には「Lessonは先生と一対一とあり（lesson風景の写真もあり）」で安心して留学を決心。

2017年7月に神戸にある留学を取り扱うA社に申し込み。

留学は2017年3月19日—4月1日

（19日出発 — セブ島19日着

留学金・飛行機代（古い言い方ですが）

20日入学式と説明会・現地案内

保険金 すべて支払い完了

ところが、

① Philippines 出発一週間前に 入院

② 「Philippines=危険」との情報が

A 脳外科に定期検診に行くと

「何で、Philippinesに行くの？」

即、入院

「Philippinesでタクシー代

「脳梗塞になる前兆が見られるの」

取られた」とか「強盗に遭う

とのこと、MR.（2回、）CTC、

のが3人に1人とか「麻薬が・・」

血圧、心臓、レントゲンで徹底的

心配して忠告してくれる?ことが多かつた。

に検査、また24時間血圧計を腰

もちろん、病気の体で行って、万が一

に持たされ計血圧を計測。

何かあったら、どうする!との声も。

そして、強制的に息を送り込む医

療器具を鼻に付けて息をする訓練。

そんなわけで一時は、Philippines行きをあきらめようとしたのですが、行かないで、「行った方が良かった。」と思うよりも、「行ってみてそこで病気になっても治れば日本へ帰れるはず」と思い行くことにした。